

胆沢病院の運営等について 2026



地域を支える 生命を守る
未来を育む医療を目指して

院長 鈴木俊郎
2026.07.27



病院運営方針

- 1) **救急医療を含む急性期医療**: 胆江保健医療圏域の基幹病院として、24時間対応の救急医療など、圏域の急性期医療、高度・専門医療を担います。
 - 2) **がん医療**: 地域がん診療病院として、がん診療連携拠点病院(県立中央病院)と連携し、手術・化学療法・放射線治療・緩和ケアなど専門的ながん医療の提供や、がん患者に対する相談支援・情報提供を行います。
 - 3) **地域医療支援**: 地域医療支援病院として、紹介・逆紹介の推進、地域医療機関との共同診療、地域の医療従事者・地域住民に対する研修・教育を行います。
 - 4) **災害医療**: 地域災害拠点病院として、災害時の傷病者の受入れや地域医療機関への支援、DMATチームの派遣を行います。
 - 5) **臨床研修、スタッフ教育**: 臨床研修指定病院・各種学会認定研修施設として、次の世代を担う医療従事者を育成するとともに、病院スタッフの研鑽に努めます。
- 上記5項目の実践・充実のため、誇りを持てる職場づくりと健全な病院経営に努めます。

胆沢病院の文化・こころ

- 患者を選ばない
- 救急は断らない
- 困っている人は何とかしてあげる
- 安心させてあげる
- 後輩を教える、育てる
- 挨拶をする
- ありがとうを伝える

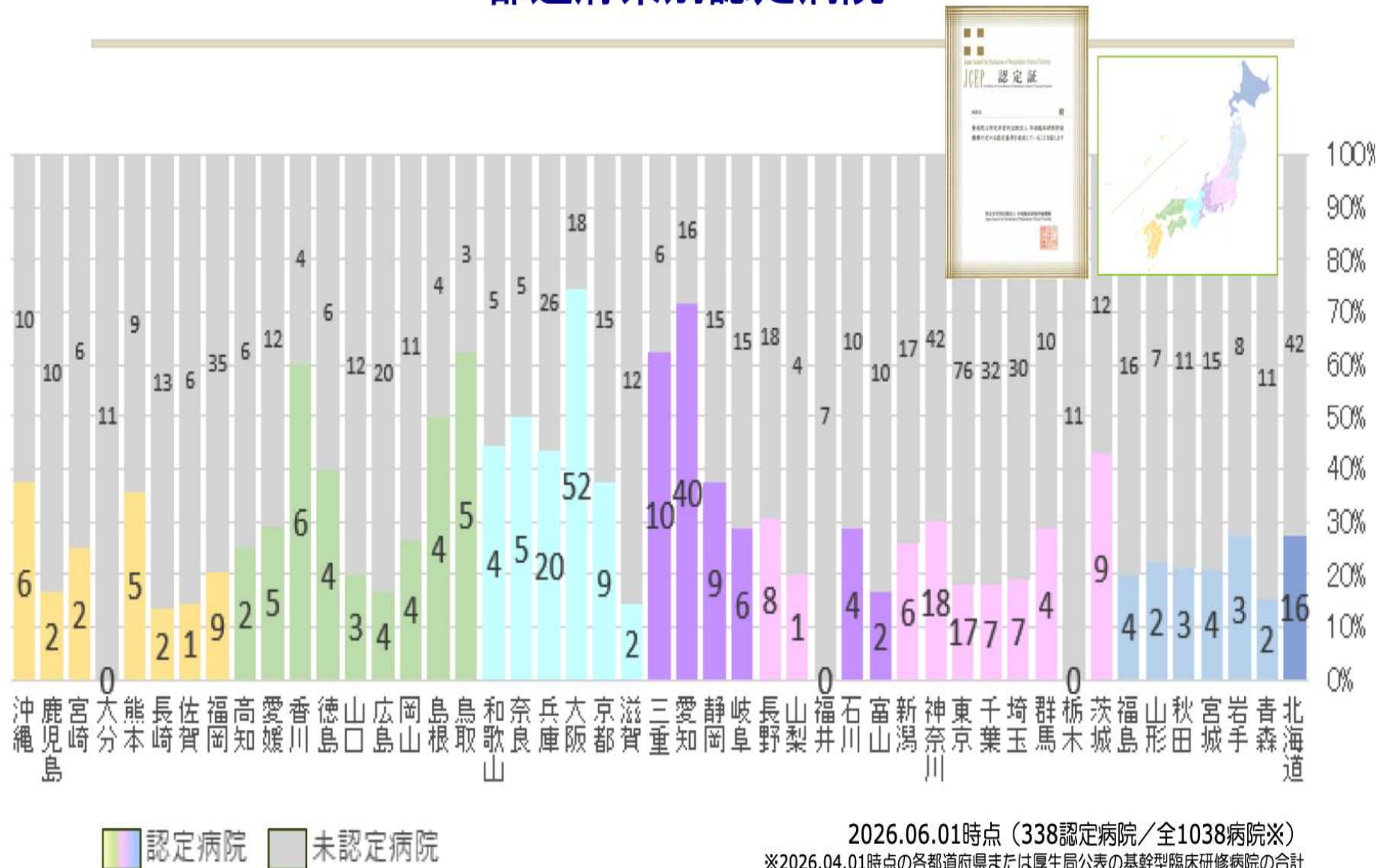


岩手県立胆沢病院沿革

昭和11年 1月	医療産業組合による購買利用組合胆沢病院として開設 病床数77床
昭和19年12月	岩手県農業会に移管
昭和25年11月	岩手県農業会から岩手県に移管、岩手県立胆沢病院として業務開始 病床数86床
昭和45年12月	病院本館改築 病床数245床
平成 3年10月	許可病床数変更 385床（一般311床、結核60床、伝染14床）
平成 9年 3月	移転新築 病床数351床（一般331床、結核20床）
平成15年 4月	臨床研修病院指定
平成15年 8月	厚生労働省に臓器提供施設の届出
平成16年 3月	（株）日本環境認証機構のISO14001の認証登録
平成25年 8月	許可病床数変更 346床（一般337床、結核9床）
平成26年12月	地域医療支援病院の承認
平成27年 9月	手術支援ロボット ダビンチによる手術開始
平成28年 6月	（公財）日本医療機能評価機構認定（一般病院2 3rdG : Ver. 1.1）
平成30年 3月	ヘリポート整備
平成30年 4月	（NPO法人）卒後臨床研修評価機構JSEP認定①
平成30年11月	入退院支援センター運用開始
令和 4年 4月	（NPO法人）卒後臨床研修評価機構JSEP認定②
令和 6年12月	手術支援ロボット ダビンチ更新
令和 7年 7月	（公財）日本医療機能評価機構認定（一般病院2 3rdG : Ver. 3.0）
令和 8年 2月	High Care Unit（ハイケアユニット）HCU 6床稼働
令和 8年 4月	（NPO法人）卒後臨床研修評価機構JSEP認定③

JSEP: 岩手県基幹型臨床研修病院中、3病院認定

都道府県別認定病院



胆沢病院の職員数

令和8年6月1日現在

医師 81人（うち臨床研修医 16人） 医療クランク 35人

看護師 303人（助産師含む） 准看護師 1人 看護補助者 36人

薬剤師 20人	診療放射線技師 21人	臨床検査技師 23人
理学療法士 14人	作業療法士 6人	言語聴覚士 3人
臨床工学技士 6人	視能訓練士 1人	医療社会事業士 4人
管理栄養士 6人	調理師（手） 15人	

事務職員 36人 その他 2人

医療安全管理専門員 1人

合計 612人



将来の医療を担う研修医



一年次 8名



二年次 8名

患者数の状況

	入院	対前年度比較		外来	対前年度比較
R 3 年度	268			607	
R 4 年度	273	10		611	4
R 5 年度	272	▲ 1		635	24
R 6 年度	268	▲ 6		613	▲ 23
R 7 年度	278	10		601	▲ 11

- R6年度は15年ぶりの赤字決算となりましたが、R7年度は入院患者数を確保し黒字決算とすることができました。
- R 8 年度の入院患者数は、R 7 年度より一日平均23人減少しています。小児科と救急受診の患者減少が主な要因と考えています。

当院の救急患者数

	救急車	へり	その他	合計	一日平均
R 3 年度	1, 155	5	8, 948	12, 378	33. 9
R 4 年度	1, 231	7	8, 600	12, 151	33. 3
R 5 年度	1, 411	3	10, 694	14, 433	39. 5
R 6 年度	1, 175	8	10, 123	13, 599	37. 2
R 7 年度	1, 138	1	9, 303	12, 740	34. 9



R 5 年度をピークに当院の救急患者数は減少しています

管内救急隊の患者搬送状況

	救急告示病院		その他の医療機関		合計
	胆江圏域内	胆江圏域外	胆江圏域内	胆江圏域外	
R 3 年度	4, 759	264	159	17	5, 199
R 4 年度	4, 914	360	170	20	5, 464
R 5 年度	5, 519	309	198	18	6, 044
R 6 年度	5, 262	448	266	20	5, 996
R 7 年度	5, 066	510	249	7	5, 832

管内の救急患者搬送数もR 5 年度をピークに減少しています

胆沢病院の弱点

- 周産期診療不可
- 脳外科常勤医師不在（R6年4月～）
- 皮膚科常勤医師不在（R7年4月～）
- 小児科常勤医師不在（R8年4月～）
- 数年後、高齢化による存続困難な診療科
- 病理常勤医の不在（がん診療連携拠点病院から、がん診療連携病院への変更）
- 施設の老朽化、空調不具合（R8工事予定）

胆沢病院の強み

雰囲気の良い病院

優秀な指導医による研修医
と専攻医の教育および育成

大学医局との密接な関係：
東北、岩手医、秋田、東北
医科薬科

充実した診療体制（消化器
内科・外科、呼吸器内科・
外科、循環器内科、泌尿器
科、外科・血管外科、総合
診療科、整形外科、麻酔
科）

腎臓内科二人体制
腎移植再開予定

ロボット支援下手術
（泌尿器科、消化器外科、
呼吸器外科）

岩手県南～宮城県北で唯一
の血管外科専門治療

高度治療による高い入院収
益確保

各診療科間の協力
チーム医療

診療応援の実施（遠野、東
和、江刺、大東、千厩、ま
ごころ、さわうち、一戸、
中部、総合水沢、北上済生
会、大船渡、磐井、中央、
十和田市立中央）

少数精鋭ながら充実した診療指導体制

(R7年度データ)

病院（病床数）	指導医数/常勤医師数
中央(685)	28/175
中部(434)	13/81
胆沢(346)	23/62
磐井(315)	15/66

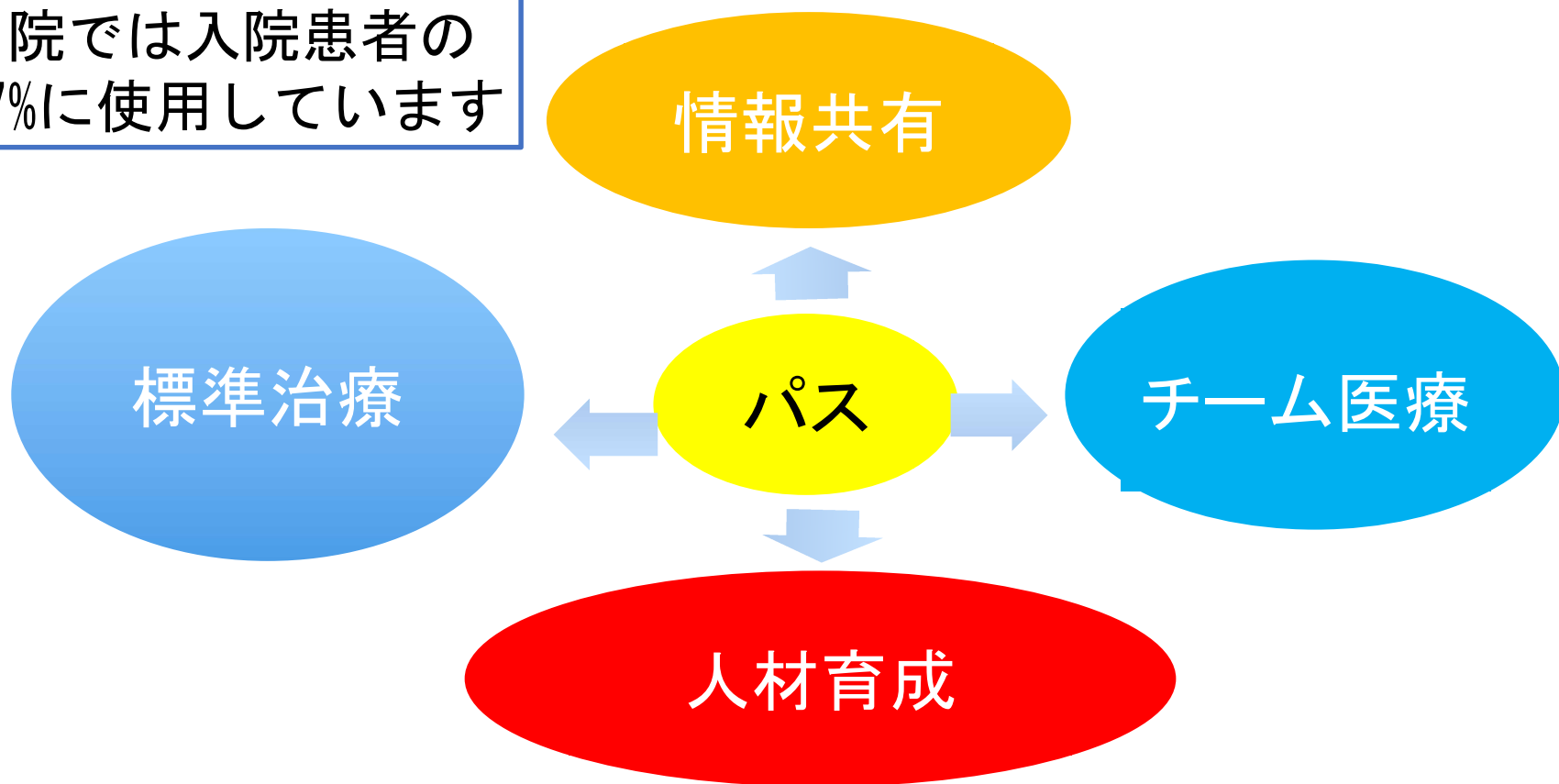
研修施設認定

日本内科学会（基幹）	日本麻酔科学会
日本呼吸器学会（連携）	日本ペインクリニック学会
日本呼吸器内視鏡学会	日本呼吸器外科学会（連携）
日本循環器学会	日本耳鼻咽喉科学会
日本脈管学会	日本心血管インターベンション治療学会
日本消化器病学会	日本病院総合医学会
日本消化器内視鏡学会	日本不整脈心電学会
日本消化管学会	日本輸血・細胞治療学会
日本外科学会	日本臨床腫瘍学会
日本消化器外科学会	日本血液学会
日本整形外科学会	日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会
日本泌尿器科学会	ストーマリハビリテーション
日本透析医学会	日本肝臓学会
日本胃癌学会認定施設	日本心臓血管外科専門医認定機構

計 28

クリニカルパスを活用した最適なチーム医療

当院では入院患者の
97%に使用しています



パスは、全職員の仲間意識を高め、多職種のか力を活かし、充実した医療チームを提供するための有用なツールです。経営改善にも貢献します。

奥州医師会医師との症例検討会

- ✓ 平成27年4月から開始
- ✓ 紹介された患者の治療経過についてカンファレンス
- ✓ 当院担当医師がプレゼンテーションした後に意見交換
- ✓ 毎月最終木曜日



奥州地域連携パス研究会

- ✓ 平成19年から開始
- ✓ 大腿骨頸部骨折、脳卒中、腎盂腎炎、肺炎の地域連携パス



住民向け『出前講座』



院内での健康講演会



奥州市歯科医師会との連携

◆NST (Nutrition Support Team)

入院患者に最良の栄養療法を提供するため、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、言語聴覚士など職種越えて構成された医療チーム

NST回診



今年度の重点取り組み事項

病床利用率向上

地域医療連携
の推進

医師の働き方改革

ハラスメント防止

医療安全
医療事故防止

各科の強みを
さらに高める

将来に向けての構想

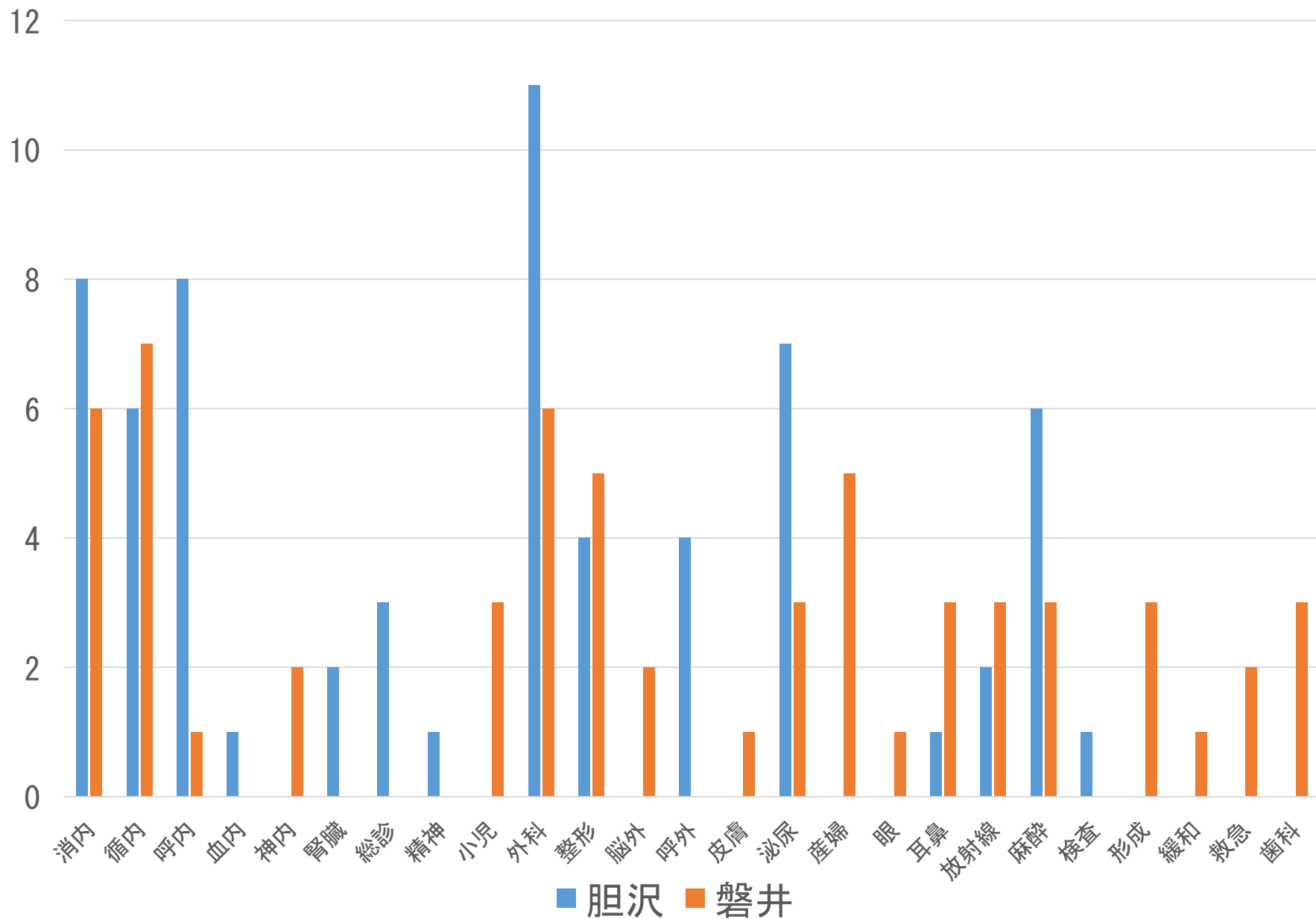
少ない医療資源を有効活用するには選択と集中が必要

二次医療圏の
見直し

ハイボリュー
ムセンター化

- 症例数が多い施設ほど手術成績が良くなる
- 高額医療器械を整備しやすい
- 外科系だけでなくがん治療に関わる内科系も同様
- 若い医師も患者さんも集まる

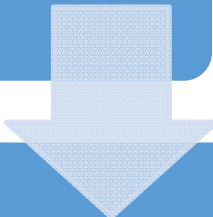
胆沢病院と磐井病院の常勤医師数 (R8年度職員録より)



胆沢病院

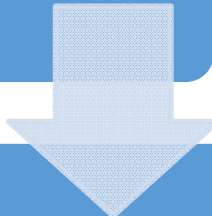
基本理念

愛を持って地域住民の命と健康を守る



合い言葉（スローガン）

誇りを持てる職場、人を育てる病院



職員に期待し望むこと

やりがい・成長・幸せ





ご清聴ありがとう
ございました